

# 話・輪・和70

## 修学旅行に向けて

### 修学旅行の目的

- ① 集団生活や他者との関わりを通して、自ら考え、規律を守って行動する力を身につける。
- ② 自然に触れ、親しみ、自然を愛する心を育てる。
- ③ お互いが自分のことを伝え合うことで、共感し合い、心から助け合える関係を育む。

いよいよ修学旅行が来週に迫ってきました。4月に修学旅行の実行委員を募り、色々な係を決めたり、選択別体験を決めるなど、準備をしてきました。修学旅行の成功は、なんといっても全員で「楽しかった!」と思えることです。そのために一番大切なことは、**周りのこと考え、自分勝手な行動をしない**ことです。

例えば、「これくらいいいや」という甘えから不要物を持って行くと、部屋や班の中でそれを見た友達は、どう思うでしょうか。ルールをしっかりと守って楽しい修学旅行にしたいと思っている人は、とても不愉快な気持ちになると思います。

また、あらゆる場面で班長が点呼しようとしているのに、おしゃべりに夢中になって話を聞いていないと、班長や周りの人はどんな気持ちになるでしょう。これでは、全員で「楽しかった。」とは言えません。

みんなの修学旅行がみんなのための修学旅行に、思い出深い修学旅行になるためには、全員の力が必要です。よい思い出を、70期生で作り上げましょう。先生たちも協力します。

### 初めての民泊体験

修学旅行を通し、集団で生活する力を身につけ、自然にふれあい、仲間との関係を深めるという目標がありますが、これらの目標は、南郷中学校の教師や生徒だけでは達成できません。みんなの旅行をサポートしてくれるたくさんの方々の力を借りて、目標達成を目指します。特に、民泊体験では、見ず知らずのあなた達を受け入れ、一日かけていろいろなことを教えてください。そこで、民泊体験の前に、みんなには少し心がけてほしいことがあります。

## まずは礼儀正しく

これから先、高校、大学、就職・・・と、色々な場面でたくさんの人に出会います。そこで、大切なことといえば、やはり礼儀です。中学3年生として当たり前のことですが、特に挨拶は必ずしましょう。初対面のため、お互いが緊張するのも無理はありません。ですが、気持ちのいい挨拶をすれば、どうでしょうか。お互い、少しホッとしませんか。挨拶は心の扉を開くカギです。笑顔で気持ちのいい挨拶をしましょう。

そして、何に対しても、「ありがとうございます」とお礼をしましょう。その言葉が、民家の方にとっては最高のお返しだと思います。相手の目を見て、きちんと礼儀正しくふるまえるよう、心がけてください。

## 提案して下さった予定には、快く参加しよう

「大東市では体験できないことは何か」「田舎でできることはなんだろう」と、色々なことを考え、みんなにいい思い出を作ってもらおうと時間をかけて考えてくださっています。ですから、何でも快く、そして積極的に参加してほしいなと思います。民家の方も、みんなの笑顔をみるために頑張ってくれているわけですから、お互いが気持ちよく過ごせる1日にしてほしいなと思います。

## 無理はしない

慣れない環境で、そして緊張感を持って過ごすわけですから、もしかしたら体調が悪くなるかもしれません。そんな時は、無理をせず民家の方に申し出ましょう。先生たちもすぐにつけかけます。無理はせず、楽しい思い出いっぱいの民泊体験にしてください。

## 保護者の皆様へ

日頃は、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

いよいよ修学旅行まで数日となりました。ご家庭でも修学旅行に向けて準備していただきありがとうございます。

さて、今回の修学旅行は教員も入れて約250名での行動となります。全員が楽しく安全に修学旅行を終えるためには、一人ひとりがルールを守り周りのことを考えて行動することが大切です。1人の勝手な行動が大勢の人の迷惑となり、場合によっては命に関わることもあります。説明会でもお伝えしましたが、指示や指導に従わず学年全体の安全や行程に大きく支障がでるようなことがあれば、場合によっては保護者の方に迎えにきていただくことになる可能性もあります。そうならないように最大限の指導をしますが、それぞれのお家でも事前の指導をお願いします。また、不要物については見つけ次第すべて預かり、保護者連絡の上、後日返却の予定となっております。

全員が気持ちよく修学旅行を楽しめるように、お家でもしっかりルールを守るようにお話ししていただければと思います。よろしくをお願いします。